

韓国文の leading paragraph:

所謂「小泉 children」という83名の新しい自民党国会議員のなかで2番目の若手の議員である鈴木けいすけ(鈴木馨祐)議員とのインタビューを掲載する。鈴木議員は、東京大学を卒業し、国家公務員試験をパスして「超エリート」官僚集団である財務省(過去の大蔵省)のポストを28歳の若さで退官し、政治に身を投じた勇気の所有者。政治家としてこれから長くなる旅を始まったばかりの新鋭政治家の声を聞く。

(プロフィール)

1977年 英国ロンドン生まれ(29歳)  
東京大学法学部卒業(大学時代はボート選手として活躍)  
大蔵省に入省し途上国支援等に携わる。  
ジョージタウン大学外交大学院フェロー、在ニューヨーク副領事

1. 政治に投身しようと決心なされた契機は？

テロの前から3年間財務省の官僚として米国に派遣された。その留学先が Washington, D.C.に所在する Georgetown University で、visiting fellow として外交を研究した。その後、ニューヨーク副領事などをつとめ、外から改めて日本を見つめ直した結果、日本人の本来持つポテンシャルを十分に発揮出来ていない日本社会の現状に怒りを覚え、現状を打開するには政治家となって自らの力で変えていくしかないと考え今回議員になった。

2. 政治家として抱負は？

自由主義の価値観をもつ国際派の政治家として広義の国家安全保障や世界のルールづくりへの積極参加を通じた国益の確保、環境への積極的取り組みによる地球の存続への挑戦、さらには貧困削減等地球規模での機会の平等を目指すチャレンジにも取り組みたい。国内においては自由競争を中心とした活力ある社会を作っていくと考えている。

3. 理想的に思う政治家は誰ですか？理由は？

海外からは John F. Kennedy 大統領みたいな理想主義者、pioneer を目指す。日本国内では、日本を統一した織田信長を尊敬する。彼を尊敬するのは、その時代の価値

観にとらわれず先入観なしに社会の変革を実現させ、大業を成し遂げたからである。

#### 4. 国会議員として力を入れたい仕事や国政分野は？

現在は、外務委員会とテロ関連特別委員会に属している。外交分野での専門家として世界の中での日本の位置付け、主体的関与に関心がある。しかし、政治家の義務は多様な国政の課題について優先順位を決めることなので、スペシャリストとしてではなく正しいプライオリティーづけによる適切な国家戦略の決定が出来る広い視野と大局観を持った政治家となることが最も重要であると考えている。

#### 5. 第44代衆議院選挙で自民党が大勝しました。この出来が、アジア政治また国際政治の上で意味することはなんですか？

政治の leadership が明確となった為、安定的な政治運営が望めるようになったが、政治の方向性として外交や国際関係においては、大きな変化があると思わない。アジアについても自民党の議員には多様な認識や意見があって必ずしも一枚岩ではない。民主党にも新しい首脳部が誕生して、前よりは与党と野党の間に共通の認識が形成しやすい環境ができたのは、肯定的発展だ。

#### 6. 日本が「普通の国」なるべきであると信じる人が多いです。先生が理解する「普通の国」としての日本は現在とは、どのように違うでしょうか。

私は、「普通の国」という表現より、「責任のある国」という表現がもっと適当であると思う。「責任のある国」というのは、世界の経済だけではなく、政治、文化などのあらゆる分野で、一定の責任を果たし独自の価値観を提供できる国である。中東の紛争地域に自衛隊を派遣するのも、その一環である。お金を出すのだから汗を流さないという態度は国際的に無責任である。イラクに軍隊を派遣している韓国のように責任を果たすべきであろう。また他にも今後 21 世紀においては、地球環境問題をはじめとして日本がその伝統的価値観で世界に向けて提供できるものは多いと考えられる。国際社会の一員として押し付けでなく選択肢の一つとして独自の価値観を提供し、ルール作りにも主体的に関わっていくことは「責任ある国」として必要である。

世界に対しては押し付けにならないようにしながら、環境との共生の経験など日本の価値観をその選択肢の一つとして提供できるように発信して行くのが大事である。

#### 7. 所謂「小泉 children」と呼ばれる新しい政治家達に既存の政治家達と異なる方向性や性質があるとしたら、なんですか？

「小泉 children」というのはマスコミ的な labeling であって、実際には同質性や集団性はない。Children という表現は misleading で、実際には各世代の様々な分野におけるエキスパートが多い。

そういった意味で、初めて当選した 83 名がその上の期の政治家達と方向性や性質に

おいて異なる一つの集団となるとは思にくい。

また、こういった多様な価値観を持つ人々が一つの派閥みたいな勢力になる可能性はない。外見上一つの集団みたいに見えるかもしれないが、派閥みたにな集団になったら直ぐ分解するのではないか。

8. 日本の将来について、いわゆる「団塊の世代」の後の世代が日本の主役になると日本は従来の社会と本質的に変わるという見方もあります。ポスト・団塊世代の世界観やアジア観は今と異なるでしょうか？

「団塊の世代」の人々は冷戦の構造が瓦解する前に成人として社会経験をした世代ですから30代、40代とは異なる価値観をもっている部分もある。しかし、「島国」という日本の環境の中で過去を振り返ると、世代によって激しい価値観の差は少ないと思う。

9. 海外では日本が「右傾化」していると思う人がいます。それに同意しますか。

同意しない。勿論、日本社会全体の思想や傾向は左右に振れるときもあるが、それは0から100までの線の上で真ん中の49から51くらいの間動きであると思う。

海外で右傾化と認識するのは誤解で、おそらく正確に言えば、日本の国際政治観が「現実主義」(realism)に近づいているといえる。

また、憲法の改正が話題になるが、例えば、現在の9条は、客観的に見て不自然である。自衛隊という集団的軍事力の実体があるのに、憲法を読むとそれがない。それを無理に解釈しているのが現在の状況であり、そういった不自然さ、不一致こそ外国の不安、不信を招く点であり、そのような外国の不安を取り除く為にも現実を反映した憲法にすべきである。解釈を変えれば憲法を変えなくても実態を変えられるというのは法治国家として望ましいとは言えないので明文化すべきであり、そのことにより外国の不安を和らげることも出来るだろう。

10. 漢字を始め、多様な面で共通点の多い北東アジア(日本、韓国、中国)は、実際には他の地域に比べて、価値体系や市民文化などの面で共通基盤が弱いです。こういった状況で、北東アジアの地域協力、Asian regional order を作るために、各国の political elite が急ぐべき課題があるとしたら、何でしょうか？

やはり、人間の尊厳が認められる自由、人権といった価値観を各国が共有することから始まると思う。そうでない、個人の自由がない社会と共通認識を持ち、協力するというのは難しい。

私は、韓国、台湾は日本と民主主義、言論の自由など基本的な価値を共有する社会であると思う。従って、例えば、韓国政府の政策や方針に違和感を感じるがあっても、それが韓国市民が自由に選択した結果であればそれを尊重すべきであると思う。

しかし、中国や北朝鮮の場合は話が違う。市民に自由や情報が与えられていない専制国家の方針はその国民の自由な選択の結果でなく「つくられた」ものであるため受け入れることは難しい。結局、北東アジアの地域協力、Asian regional order を作るためには、自由、人権といった価値観の共有の形成がまずなくてはならない。

11. 明治維新以降日本が目指した「脱亜入欧」思想と現在の米国中心の外交路線は一致する分部が多い気がします。日本の価値体系が英米化する傾向があると思いますか。

米国は戦後の日本社会に多大な影響を及ぼした。また、日本の近代化、国際化はモデルをイギリスとしていたこともあって、英米社会と共通する面が多い。しかし、キリスト教の影響なども考えれば完全に同質になるとは思えない。たとえば米国とフランスの間の差異と比べると、米国と日本の間の差異がそれ以上に同質であるとは言えないと思う。

12. 韓国人の民族性や風土の中で、何が一番長点もしくはメリットであると思いますか。

私は、韓国人の友人が結構いるので、彼らをみたことに基づいて判断するしかない。私は、韓国人の一番素晴らしい所は、向上心が非常に強い所だと思う。韓国人は成功する民族である。

(強大国に囲まれた)地理的難しさがあっても、韓国人は戦略性をもって難局を乗り越えてきたのである

13. 韓国人の民族性や風土の中で、何が一番弱点もしくはデメリットであると思いますか。

韓国人について否定的偏見や stereotype をもっていない。

14. 最近、日本で「韓流」という現象がありますが、その将来についてはどう思いますか？

「韓流」はなにか日本人の心に強くアピールしたところがある。従って、「韓流」は今のようなブームという爆発的なものではないものの、日本に定着すると思う。これは、アメリカの文化が戦後の日本において形を変えながらも定着していったのと同じだと思う。「韓流」は日本文化の一つのジャンルになれる。

しかし、それは「日本化」された形になるかもしれない。日本には歴史的に多様な異文化を積極的に受け入れてきているが、その多くは、日本化して土着してきている。

15. 好きな韓国の俳優や食べ物などがございましたら誰(何)でしょうか。

私の母が韓国映画のファンで色々見るように紹介してくれるのだが、なかなか時間がなくてまだ見てない。

米国で留学する時は特にそうだが、韓国の料理は好きでよく食べる。ブルコギ、ジャブチェなどが好きで、キムチも好き。しかし、最近キムチについての騒動の記事を読んで驚いたこともある。

16. 最後に、韓国の市民達に送るお言葉は？

政治や経済の面より民間レベルでの交流がもっとも大事であると思う。一般市民がお互いに訪ねたり、友達になったりする中でもっとも難しい問題も易しく解決ができる。韓国の人々がもっと多く日本に訪ねてきてほしい。